

ロシア丸太の高騰続く

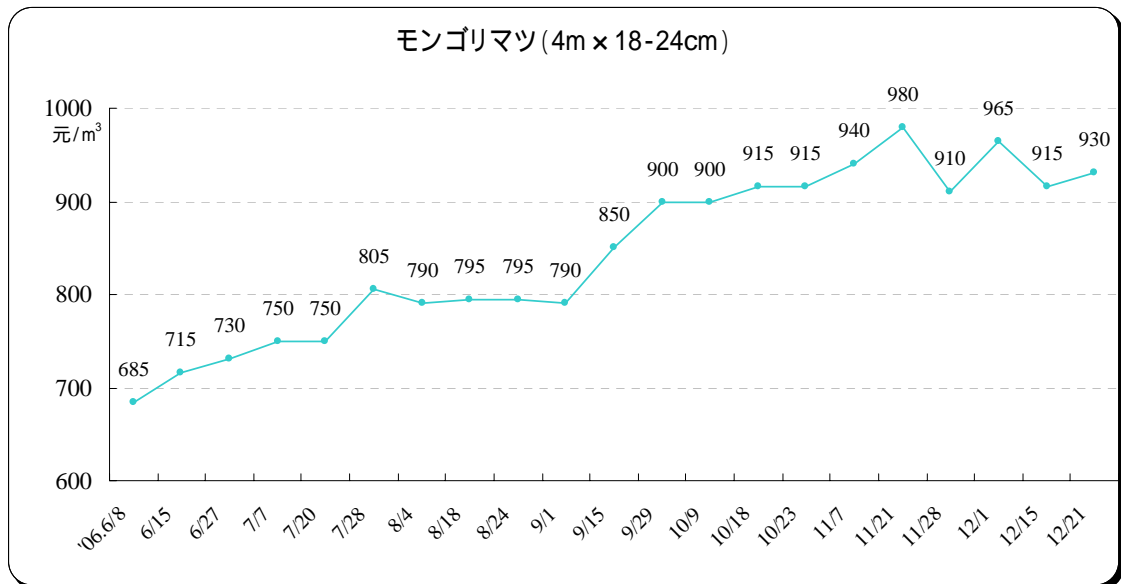
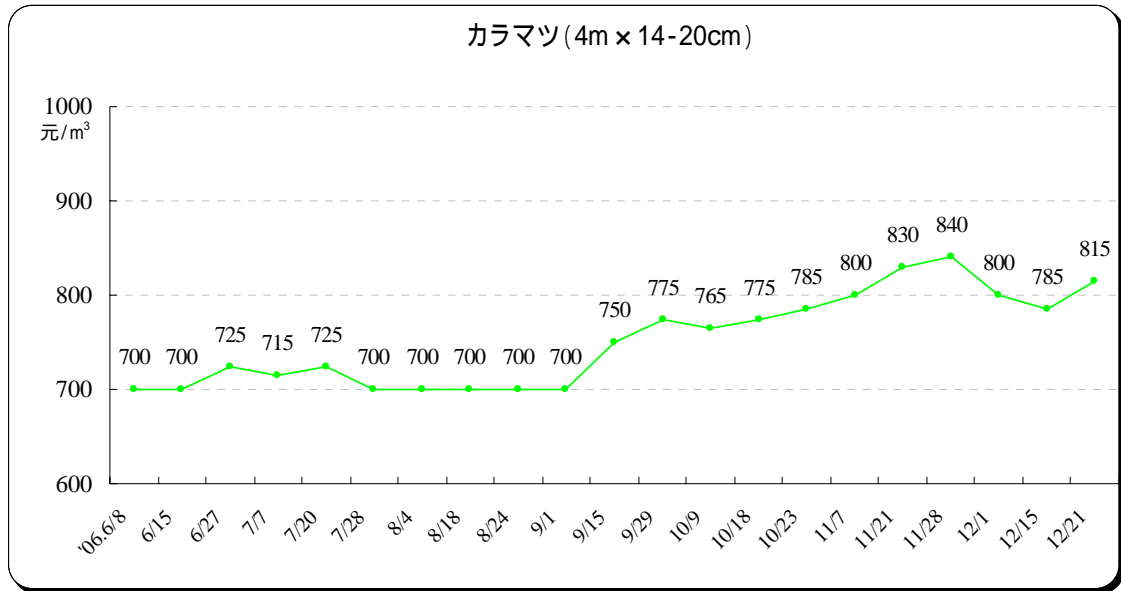
ソイフェンホーは黒龍江省の東南部に位置し、東はロシア沿海地方のウスリーと27kmにわたって隣接する。ロシアのウラジオストクまでは210km、ナホトカまでは270kmで、鉄道1本と国道2本でロシアと結ばれている。

中国へ輸入されるロシア丸太のうち3割強はソイフェンホーを経由しておりロシア材輸入の中国側3大陸路通関地¹のひとつである。このため、以下のグラフに示すロシア産カラマツ、モンゴリマツ、ベニマツ、ナラ、シナノキ丸太の実売価格は中国へ輸出されるロシア産丸太の市場価格の代表指標とされる。なお、これらグラフは牡丹江木業ネットの調査をもとに、月別に集計したものである。

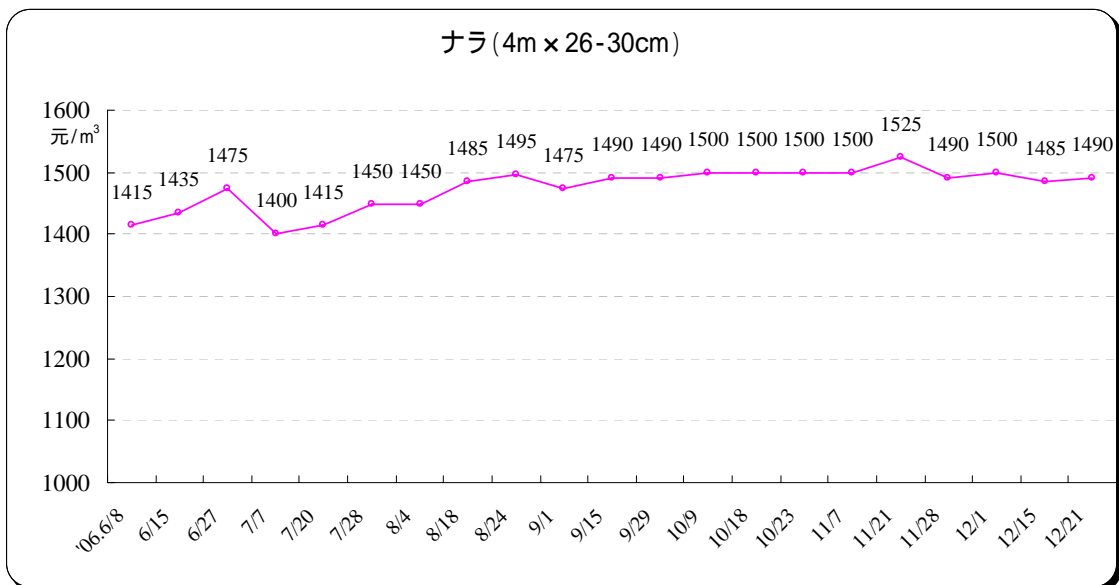
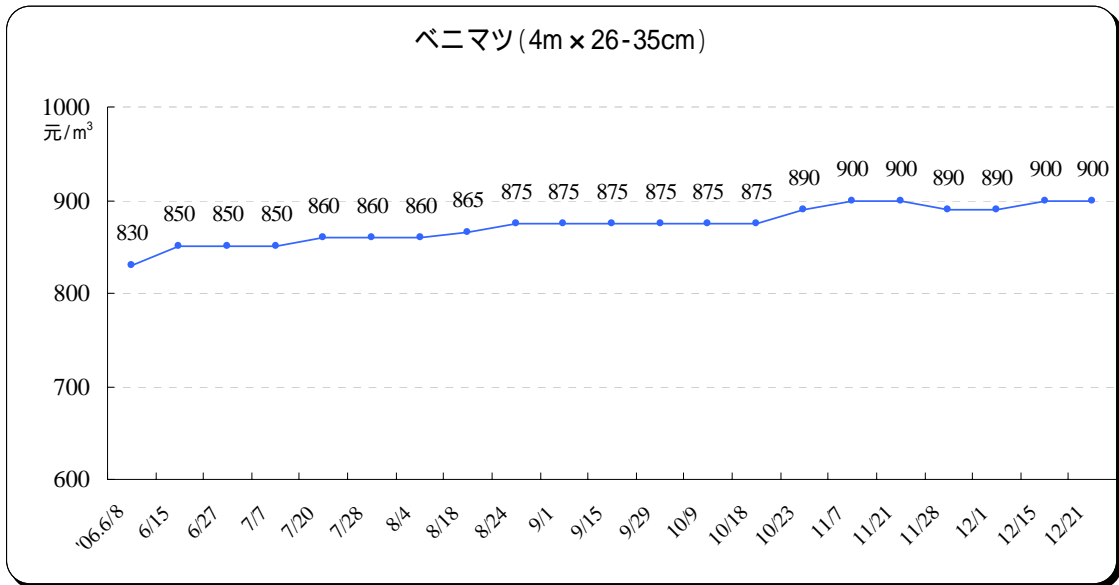
グラフのデータによると、ロシア丸太の価格に関する調査が始まった2006年6月から12月時点の実売価格の上昇率は、計算の結果、3.4%下落したシナノキを除いては、カラマツ13%、モンゴリマツ32%、ベニマツ6.4%、ナラ3.5%の上昇となっている。これは、ロシア国内の運賃や人件費の上昇に加え、丸太輸出税の引き上げ決定の発表を受け、ロシア丸太の貿易に関っているロシア側、中国側の双方の売り手が値上げに走った結果との見方が多い。一方、2007年1月から4月初めの価格変動をみると、中国から大きな需要のあるベニマツが微増したものの、カラマツ、モンゴリマツ、ナラ、シナノキとも2006年に見られた値上げ傾向が、値下げ傾向に転じた。これは、中国輸入業者が旧正月を挟んだこの数ヶ月間に大量の仕入れを行い、ストックされているロシア丸太を値引きで放出した影響とみられる。しかし、ロシア丸太の価格が依然高値にあることに変わりはない。

¹ ソイフェンホー、満洲里、エレンホト

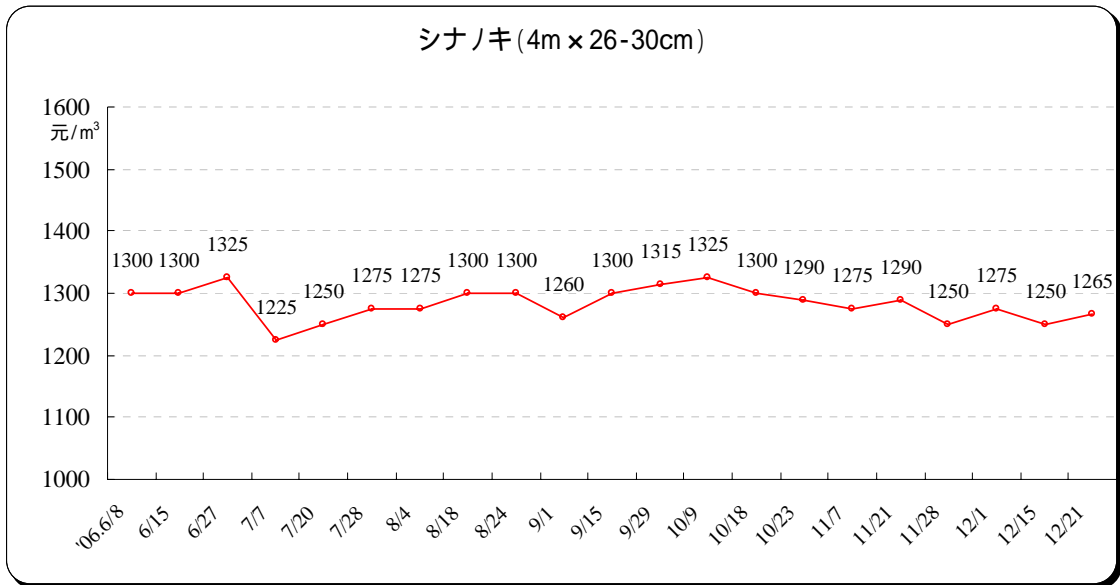
(2006年)



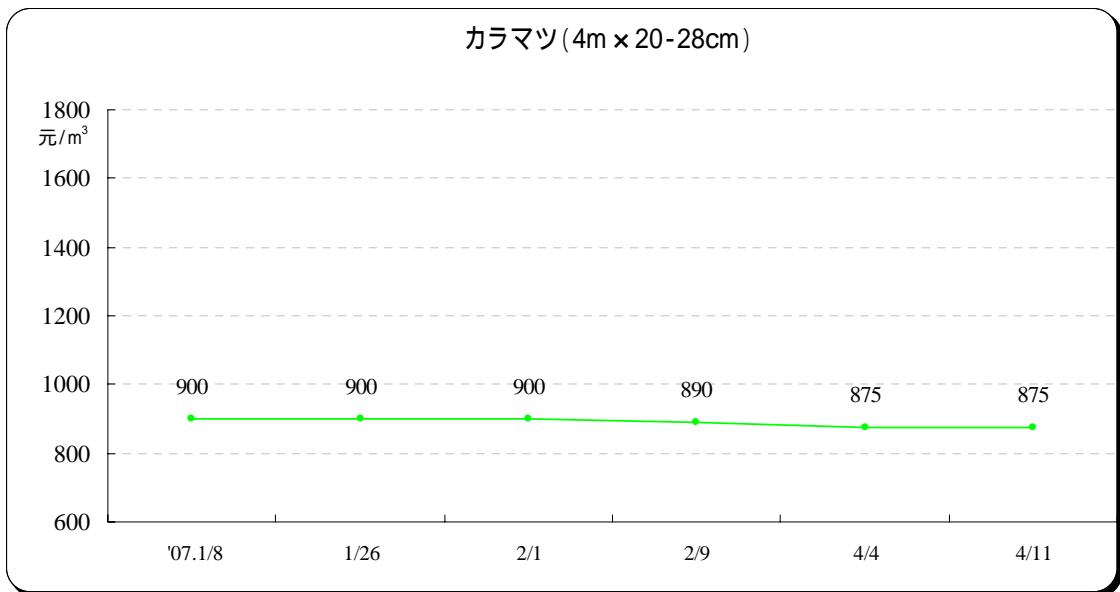
Overseas Info for Wood Export



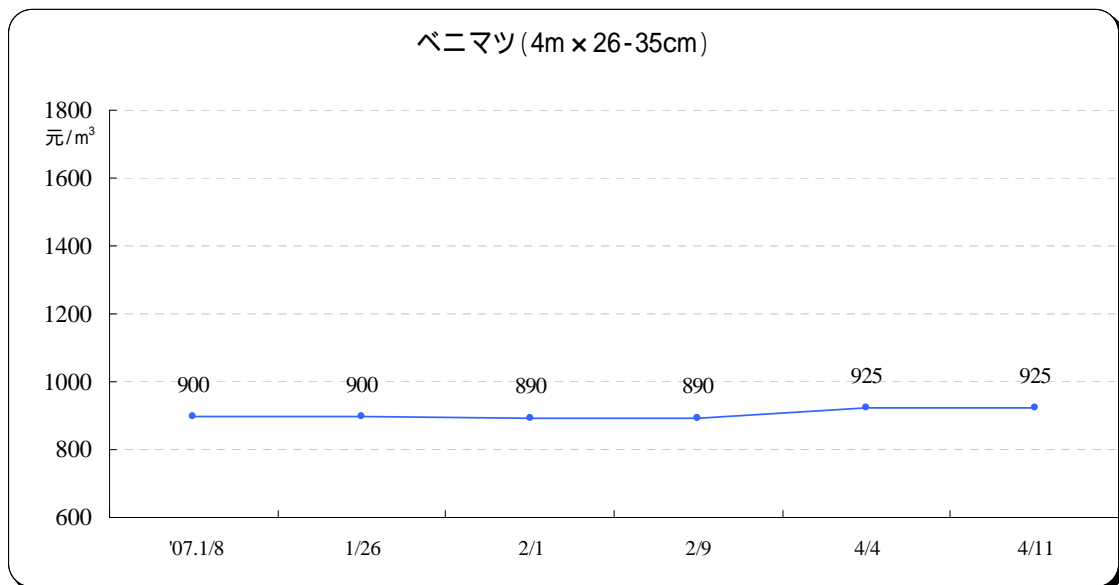
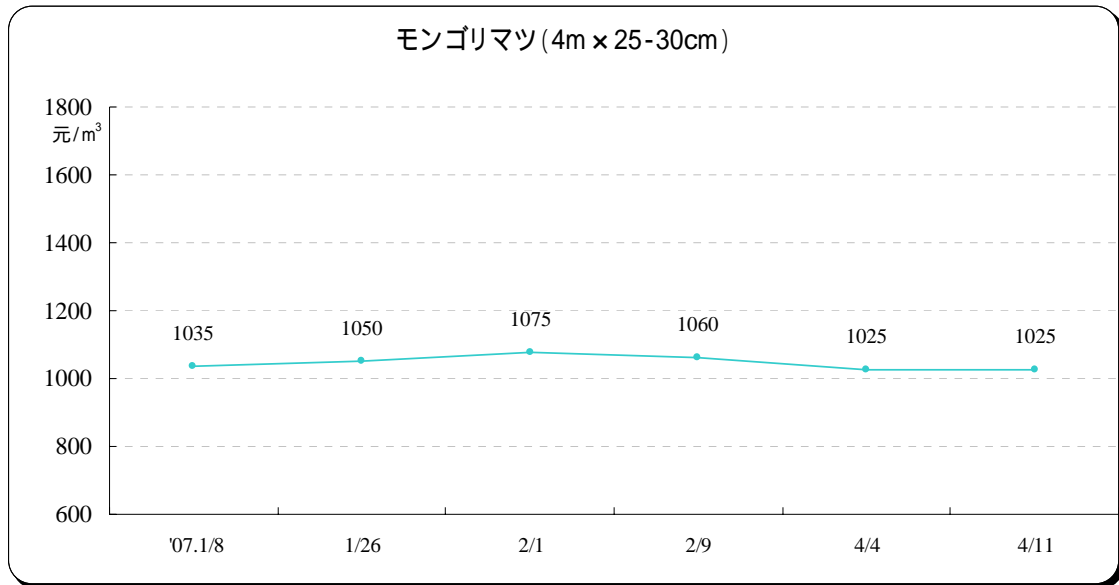
Overseas Info for Wood Export



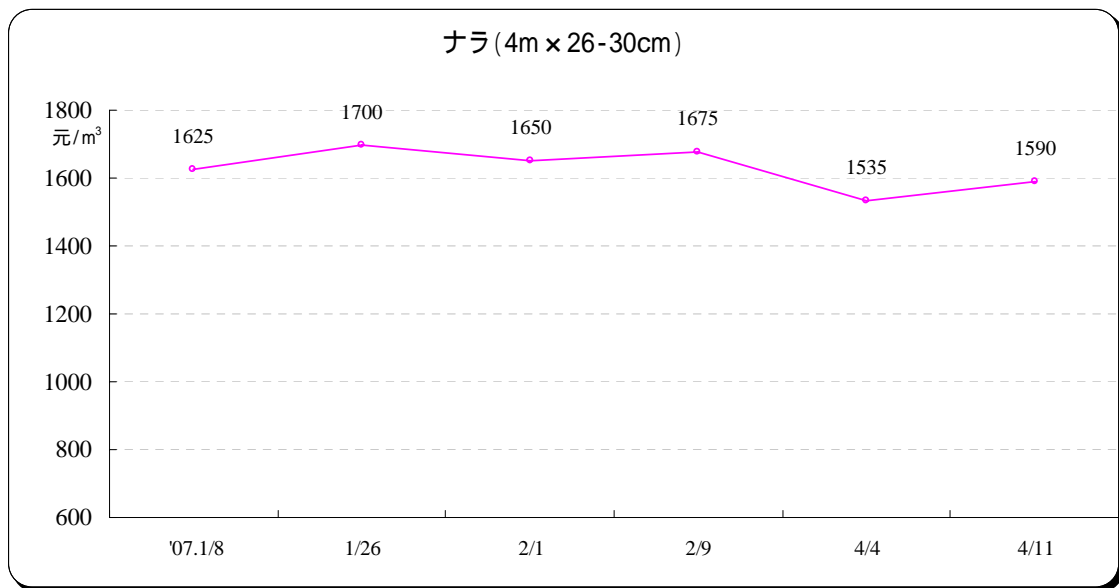
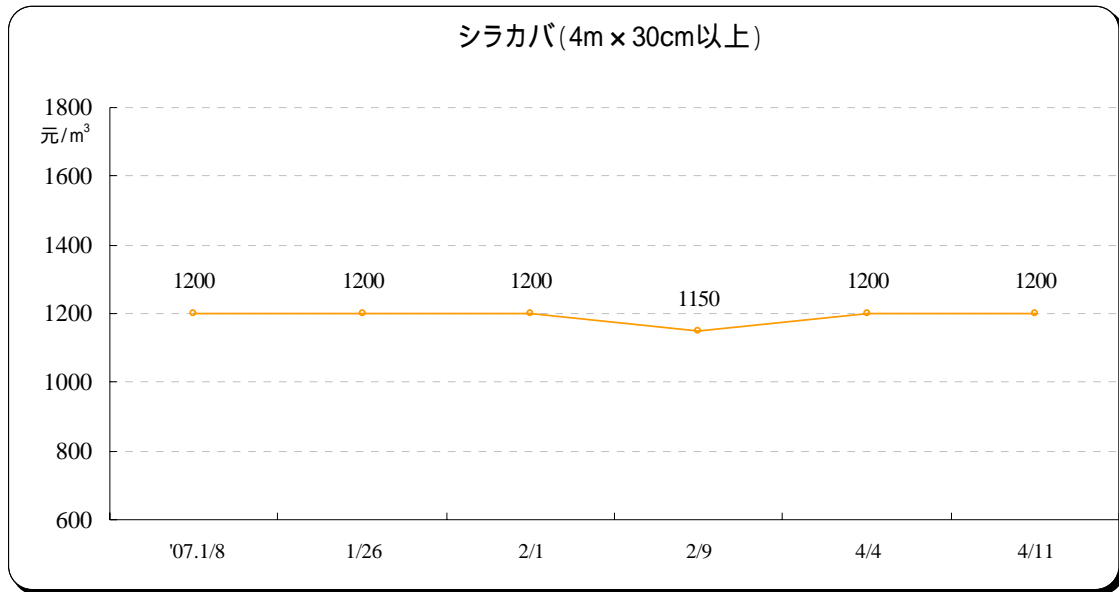
(2007 年)



Overseas Info for Wood Export



Overseas Info for Wood Export



Overseas Info for Wood Export

